

議案第19号

平成27年度に北九州市立小学校等で使用する教科用図書の採択
について

平成27年度に北九州市立小学校等で使用する教科用図書を次のと
おり採択する。

平成26年8月1日提出

北九州市教育委員会

教育長 垣迫 裕俊

提案理由 平成27年度使用教科用図書の採択について、北九州市
立小中学校等管理規則第10条第1項及び第11条第1項
の規定に基づき、本議案を提出する。

平成27年度に北九州市立小学校等で使用する教科用図書の採択について(案)

平成27年度使用小学校用教科用図書	
種 目	発 行 者
国 語	光 村 図 書
書 写	光 村 図 書
社 会	教 育 出 版
地 図	帝 国 書 院
算 数	啓 林 館
理 科	大 日 本 図 書
生 活	東 京 書 籍
音 楽	教 育 芸 術 社
図画工作	開 隆 堂
家 庭	開 隆 堂
保 健	光 文 書 院

平成27年度使用小学校用教科用図書採択理由

【国語】 光村図書

- 基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用を、繰り返して積み重ねるような問題解決的な学習が系統的に配置されており、児童の興味・関心を生かしながら、児童の主体的な学習が促されるように配慮されている。
- 示されたサンプルの難易度が、児童の発達の段階と合っていることや、つけたい力に合致した言語活動が用意されている。また、児童が抱きそうな問いを、子どもの発言として例示しているところから、学び手の意識を大切にしていることが分かる。
- どの学年も、巻頭に年間を見通して取り組んでいく課題が盛り込まれている。また、巻末には次の学年を意識させ期待と抱負がつづれるページがある。特に六年末には中学につながるページを設け、小中一貫連携教育を意識した取り扱いがされている。
- 児童自らが読書活動を広げることができるようになっている。全学年で400冊を超える幅広いジャンルの本が、魅力的に紹介されている。読書の意欲を高める記述が随所に見られ、図書館の活用を促す記述も多い。紹介されている本の質・量ともに発達段階に応じたものである。

【書写】 光村図書

- 巻頭に教科書の写真をもとに「学習の進め方」が示され、学習者である児童が年間の見通しを持ちながら授業に臨めるように配慮されてある。また、イラストの会話などによりの確なアドバイスをさせながら学習のポイントの「気づき」を促したり、学習前後の文字の比較をすることで成果が自分で分かる構成をしたりといった工夫がされている。
- 国語科で学習する新出漢字や既習漢字が、意図的に配列されていて、指導しやすく、国語科学習内容と連動している
- 毛筆指導においては「とめる」「はらう」など、ポイントを対比して示されており、小筆の使い方も扱いが丁寧である。また毛筆で学習したことが硬筆に生きるように、毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題を設けるように工夫がされている。
- 書くための、「姿勢」や「鉛筆（筆）の持ち方」が、各学年で大きくページをとって、写真や図で繰り返し丁寧に説明されている。毛筆においては、手本と学習するポイント（「たいせつ」というマークで示す）が視覚的に分かりやすく配置されている。朱墨と墨で書かれた筆使いも写真で示され、基礎・基本の定着を図る工夫がされている。

【社 会】 教育出版

- 各学年の最初に「学習問題をつくり学習の見通しを立てよう」があり、学習の見通しをもった問題解決的な学習の力を養える。各学年の「学びのてびき」や3・4年上、「社会科ガイド」には、社会科の基礎的・基本的な学び方が示され、学習技能の習得を図ることができるなど、学び方を示している。
- 大切な用語としてキーワードが明示してあり、基礎的・基本的な内容を明らかにしている。「まとめる」に単元のキーワードが示されたり、用語を書きこめるようになっていたりして、基礎的な知識を身に付けることができる内容になっているなど、学ぶことを示している。
- 北九州市や福岡県の事例が多く取り上げられているので、郷土に対する誇りや愛情をもちやすい。特に、5年下「環境を守る」では、北九州市の公害克服の過程や現在の取組が取り上げられ、児童にとって身近な内容となっている。
- ノート例が具体的で、文章だけでなく、付箋や図による表現のモデル等が示され、言語活動の充実が図れる。

【地 図】 帝国書院

- 社会科の目標達成に結び付く内容になっている。また、資料が充実しており、本地図と写真、囲み地図、図等が関連して効果的に用いられているため、児童の調べ学習を充実させることができる。
- キャラクターの吹き出しやノート等で、学習活動や読み取りの視点を示すなど、資料の見方をサポートして児童の思考を深め、表現活動へとつなげる工夫がなされている。
- 九州地方の囲み地図に「環境のまち北九州市」が掲載され、身近な地域の学習において、環境都市としての本市の特色をとらえさせる内容になっている。
- 「防災マップづくり」が掲載されており、防災意識を高める上で効果的である。また、「おもな歴史地名」が地図中に記載されていたり、年表を配した「日本の歴史」に関する特集ページが記載されていたりと、歴史の学習でも活用しやすいものとなっている。

【算 数】 啓林館

- 巻末の「わかりやすく説明しよう」は、算数特有の図や式などを使えばよいことや状況に合う言葉が示してあり、言語活動の充実を図る上で有効である。
- めあてやまとめが記載されていて学習のスタートとゴールが分かりやすい。
- 各単元末の「たしかめように」や「6年のまとめ（算数パスポート）」「もっと練習」では、児童自身が理解度を確認することができるようになっており、学習内容の定着とともに家庭での学習習慣の定着も図れるものとなっている。
- ノートの書き方や算数資料集（説明の仕方・図の指導等）が記載され、数学的な表現力を高めるようになっている。

【理 科】 大日本図書

- 問題解決能力(学び方)についての系統性が明確に位置付けられている。巻頭に、「理科の学び方」の過程が示されており、その中にその学年の問題解決能力が位置付けられている。学び方を生かした学習展開が示されており、系統的に問題解決能力が培われるように工夫されている。
- 小中一貫・連携教育の観点から、内容面において学年のつながりが示されている。第6学年では、特に中学校との系統性を重視している。発展的な内容「ジャンプ」には、「中学校で学習すること」を多く配置し、単元だけでなく、内容のどの箇所がつながるのかを明記している。
- 見開きのページや折り込みのページを効果的に活用して、比較したり、連続性を捉えたりしやすい構成の工夫がなされている。実験器具の使い方を折り込みのページに配置することによって、異なる単元においても、繰り返し確認ができ、技能の習得に有効である。
- 環境保全のための主体的、実践的な態度や能力の育成を図るために、関連する資料には、「環境」のマークを表記し、指導の興味・関心を喚起しながら学習内容と関連付けている。また、今回、新たに「しげんと人」のマークを配置し、資源の循環や有効利用について、児童が本市の環境と重ね合わせながら、主体的に学べるようになっている。

【生 活】 東京書籍

- 児童の思いの実現に向けた単元計画となっており、児童の思考を促し、連続させる工夫がなされていて、問題解決的な学習ができる構成になっている。
- 教師の支援となる言葉かけ、児童の気付きや思いを表す言葉、キャラクターのヒントが効果的で個に応じた配慮がなされている。また、気付きの質を高め、親しみや愛情を育むよう、対象と繰り返し関わる学習活動を充実させている。
- 幼児教育と小学校教育をつなぐ「すたあと ぶっく」が充実しており、安全、衛生面、マナーに関して配慮がなされている。
- 植物の実物大イラストや巻末の「べんりてちょう」が主体的な活動の支えになっており、「植物の成長の様子」について一目でわかるようなページの工夫もなされている。イラストと写真とのレイアウトの構成がよく、見やすい紙面となっている。

【音 楽】 教育芸術社

- 1～6年の発達段階を踏まえ、系統的に題材が構成されており、学びの定着が図られている。活動のめあてや方法、言語活動の例やヒント及び工夫のポイントが示されており、児童が思いや意図をもって学習に取り組むことができる。北九州市の児童の実態に即しており、学級担任が指導する上で使いやすい内容になっている。
- 歌唱教材では楽譜、縦書き歌詞、情景図、楽曲の意味や背景が見開きで効果的に掲載されている。我が国の音楽や鑑賞の学習については1年生より系統的に題材が配列されており、3年生では本市の郷土の音楽である「小倉祇園太鼓」が鑑賞教材として掲載されている。器楽については、スモールステップで技能を身に付けられるように工夫されている。音楽づくりについても、具体的活動の手順や方法、言語活動の例が分かりやすく示されている。
- 紙面の地の色が白、ねらいが黒に統一されており、行間も広く見やすい。また、全体的に色調が優しく、紙面のレイアウトが整理されており、無駄がない。

【図画工作】 開隆堂

- 作品づくりに行き着くまでのプロセスを大切にし、発想を広げるヒントを紙面に示すなどして、児童の表現の工夫を引き出している。特に、児童の吹き出しや丸囲みの言葉など、至る所に形や色、イメージに関する問いかけの言葉があり、自分の感じたこと、考えたことから表したいことが見付けられるよう配慮されている。
- 色が鮮明であり、作品や活動場面、製作手順を示す図・写真の大きさや構成、文字の大きさ・字体等、細かい部分まで配慮がなされ適切である。特にレイアウトは、作品や活動の情景が大きく掲載され、美しさや楽しさが伝わり、活動したいという意欲がわいてくるような工夫がみられる。また、児童作品は部分拡大するなどして、そのよさがよく伝わるよう配慮されている。
- 図画工作科の授業を通して育てたい力を大きく3つに分類し、それぞれの題材の冒頭部分にマークで示すとともに、その題材で一番大切にしたいことを具体的な文章で提示することで、児童に学習の目標を明確にとらえさせている。また、児童の自己評価、振り返りの観点が、各題材の最後に示され、児童が目標にそった自分の学びを確認できるよう配慮されている。
- 日本の美術や、伝統と文化に対する理解を深めることのできる内容をきめ細かな図版で示し、具体的・系統的に学習できるようになっている。

【家庭】 開隆堂

- 内容の程度としては、児童の発達の段階に適しており、基礎的・基本的な内容とともに、発展的な内容も適宜紹介されており、適切である。特に、食生活に関する内容については、定着化を図るために、食品のグループ分けを五大栄養素の基礎的事項と関連させて、第5学年から学習し、繰り返しの指導が行われるようにしており、食育の充実に資するように配慮している。
- 教科の特性である問題解決的な学習展開となるように題材構成が工夫されている。また、全題材の最後に、「ふり返ろう・生かそう」の欄が設定しており、家庭での実践を促しており、教科の目標である「家族の一員としての自覚」や「家庭生活を大切にする心情」につながるように配慮している。
- 自分の成長が学習全体を貫く視点となり、「A 家庭生活と家族」から「D 身近な消費生活と環境」までの内容との関連をもたせるように題材が構成されている。また、「D 身近な消費生活と環境」に関する内容が「B 日常の食事と調理の基礎」や「C 快適な衣服と住まい」の内容との関連を図りながら、実践的に学ぶことができるように工夫されている。
- 根拠となる考えやまとめ・気付いたことなどを記入できる欄を設けたり、語句の説明を適宜入れたり、最後のページに家庭科学習でよく使われる用語一覧を示したりして、言語活動の充実につながるよう工夫してある。

【保 健】 光文書院

- 一単位時間で取り扱う学習内容が、見開きでまとめられており、基礎的・基本的な内容の定着とその活用や発展的な内容まで、学習が効果的に進むように構成されている。「食育マーク」による食育・学校給食との関連をはじめ、各種マークの活用が大変効果的である。
- 「あてはめよう」「見つけよう」「伝えよう」のコーナーでは、健康安全に関する事案について、児童が自分のこととして捉え、考えた内容の口頭発信等を通じて、思考力・判断力を高めようとする学習活動が効果的に組み込まれている。
- 薬物乱用防止の項において、現在、シンナー等から、違法薬物・ハーブ等へ変化する社会の現状に配慮して「MDMA」等の薬物の説明を加える等の工夫された点が、本市の実情に即したものとする。
- 本市の防災教育の目標である「災害時に主体的に行動できる力の育成」にもっとも適切に対応しており、災害に対する知識と対応行動について、バランス良くまとめられている。